メルセデス・ベンツ Cクラス 車両環境データ



モデル				C180	C180アバンギャルド		C200アバンギャルド	C250スポーツ
						AMGライン		
車両型式				DBA-205040C	DBA-205040C	DBA-205040C	RBA-205042/RBA-205042C	RBA-205045
京動機				274M16	274M16	274M16	274	274
総排気量			cc	1,595	1,595	1,595	1,991	1,991
変速機				電子制御7速A/T	電子制御7速A/T	電子制御7速A/T	電子制御7速A/T	電子制御7速A/T
駆動方式				後輪駆動(FR)	後輪駆動(FR)	後輪駆動(FR)	後輪駆動(FR)	後輪駆動(FR)
適合規制	適合規制・認定レベル			ガソリン乗用車 平成17年基準排出ガス 75%低減レベルに適合	ガンリン乗用車 平成17年基準排出ガス 75%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成17年基準排出ガス 75%低減レベルに適合	ガンリン乗用車 平成21年基準排出ガス 75%低減レベルに適合	ガンリン乗用車 平成21年基準排出ガス 75%低減レベルに適合
排 JC08H+、 モード	JC08C .	一酸化炭素(CO)	g/km	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15
ガ規制値・		非メタン炭化水素 (NMHC)	g/km	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
	H	窒素酸化物(NOx)	g/km	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
	1	粒子状物質 (PM)	g/km	-	-	-	0.005	0.005
適合規制	制レベル		_	平成10年規制に適合	平成10年規制に適合	平成10年規制に適合	平成10年規制に適合	平成10年規制に適合
騒	,	加速走行騒音(規制値)	db	76	76	76	76	76
音	3	定常走行騒音(規制値)	db	72	72	72	72	72
	j	近接排気騒音(規制値)	db	96	96	96	96	96
然料の種類				無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン
燃料消費率	E* /	然費	km/L	17.3	17.3	16.5	16.5	16.0
JC08モード)	,	二酸化炭素(CO2)排出量 燃料消費率からの算出値	g/km	134	134	141	141	145
	2	平成27年度燃費基準	•	+20%達成	+20%達成	+20%達成	+20%達成	+20%達成
	2	平成32年度燃費基準		-	-	達成	達成	-
	1	備考						
カーエアコン	エアコン冷媒 種類:R134a			使用量:630g	使用量:630g	使用量:630g	使用量:630g	使用量:630g
リサイクル	!	リサイクル設計の有無		有	有	有	有	有
その他	:	グリーン購入法適合車		0	0	0	0	0
		九都県市指定低公害車		平成21年基準 超低公害車の基準に適合				

- * 上記の燃料消費率の数値は国土交通省審査値です。燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。 実際の走行時には、気象、道路、車両、運転、整備等の状況が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。
- 本車両環境データの内容は、2014年9月19日現在のものです。



■一酸化炭素(CO):

を含む化合物が不完全燃焼する時に発生する。 工場・事業場や自動車などから大気中に排出される。環 境基準並びに「大気汚染防止法」及び「都道府県条例」 児童中型のモースペリスのデスの許容限度がそれぞれ による排出基準、自動車排出ガスの許容限度がそれぞれ 性雨の原因物質でもある。 定められている。

■窒素酸化物(NOx):

無色、無臭、水に難溶の気体で、重油、ガソリンなど炭素 燃料などの燃焼過程において、空気中の窒素と酸素が高温 下で反応したり、燃料中の窒素分が酸化されて発生する。 工場、事業場等から排出されるが、自動車からも排出される。 刺激性があり、汚染が激しい地域で

生活していると呼吸器障害を起こすといわれている。また、酸

尚、NMHCは、有害性がなく光化学的に不活性のメタンを除外したも のであり、有害性であり浮遊粒子状物質等の二次生成成分を的確に低 減するために平成17年排出ガス規制から規制されている。

■炭化水素(HC),非メタン炭化水素(NMHC): ■粒子状物質(PM):

炭素と水素からできている化合物の総称。炭化水素は、作業者の神経 系や肝臓障害をひきおこすため「労働安全衛生法」で管理体制等が定 められている。

大気中で拡散した炭化水素は、強い紫外線を受けて光化学オキシダン トを生成し、人体や植物に害を与える。

大気中に浮遊する粒子状物質で、工場からの煤塵、ディーゼル車の排出ガス、粉塵、土埃などがある。ディーゼル車の排 出ガスの粒子状物質の成分のほとんどは燃料の燃え残りの カーボンと炭化水素であり、微量に硫酸塩と潤滑油成分である。遊粒子状物質(SPM;粒径10ミクロン以下)は呼吸器への 影響があるといわれている。